



平成27年6月22日

各 位

上場会社名 象印マホービン株式会社
 代表者 取締役社長 市川 典男
 (コード番号 7965)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 真田 修
 (TEL 06-6356-2368)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年3月30日に開示した平成27年11月期(平成26年11月21日～平成27年11月20日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年11月21日～平成27年5月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	5,400	5,500	3,500	51.79
今回修正予想(B)	49,117	6,651	7,091	4,557	67.44
増減額(B-A)	1,117	1,251	1,591	1,057	
増減率(%)	2.3	23.2	28.9	30.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年11月期第2四半期)	43,276	4,234	4,582	2,567	37.99

平成27年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年11月21日～平成27年11月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	84,500	7,100	7,500	4,700	69.55
今回修正予想(B)	86,000	8,600	9,300	5,800	85.83
増減額(B-A)	1,500	1,500	1,800	1,100	
増減率(%)	1.8	21.1	24.0	23.4	
(ご参考)前期実績 (平成26年11月期)	76,815	5,877	6,850	3,761	55.65

修正の理由

第2四半期連結累計期間におきましては、国内においては訪日外国人のインバウンド消費の下支えなどもあり、消費税増税による駆け込み需要の影響があった前年同期を上回る売上高となりました。

また、海外においても、中国、台湾を中心に海外市場での販売が予想以上に好調に推移したことで為替の影響による円換算額の増加を含めて海外売上高が増加し、売上高は当初予想を上回りました。

利益につきましても、売上高が予想を上回ったことに加え、海外での販売好調に伴う海外売上高比率の上昇や国内における炊飯ジャー全体の採算の改善などにより売上総利益率が向上したことから当初予想を上回りました。

その結果、第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきまして、売上高、営業利益、経常利益、純利益の上方修正を行うものであります。

また、通期の連結業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績の状況をふまえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の上方修正を行うものであります。

なお、今回の業績予想で前提としております為替レートは、1ドル=120円であります。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上